

家島の甲虫ノート

畑中 照， 辻 啓介

家島は兵庫県の南部 相生市の沖に浮かぶ家島諸島に属する小さな島である。この島は県でも代表的なウバメガシ林があるなど、植生から見ても非常に興味ある島であるが、その昆虫相については ほとんど知られていない。

筆者の一人 畑中は 昭和²⁴45年6月7日 家島に渡る機会を持ち、若干の甲虫を採集でき、以下に示す。

採集できた7種の内 フタイロカミキリモドキやユミアシオオゴミムシダマシは暖地性の種であり、この島の特徴を表わしているものと考えられる。兵庫県には淡路島を始めとして、家島諸島、沼島、生島などの離島があるが、これらの島々は昆虫の分布の面でも興味深い諸問題を提示するであろう。ぜひ諸君の調査を望みたい。

目 録

1. *Oxycetonia jucunda* Faldermann コアオハナムグリ
2 exs.
2. *Nipponovalgus angusticollis* Waterhouse
3 exs. ヒラタハナムグリ
3. *Coccinella septempunctata* Linne ナナホシテントウ
1 ex.
4. *Setenis valgipes* Marseul ユミアシオオゴミムシダマシ
3 exs.
5. *Oedemeronia sexualis* Marseul フタイロカミキリモドキ
2 males, 1 female 兵庫県未記録種,
6. *Fleutiauxia armata* Baly フフハムシ
1 ex.
7. *Lixus aentipennis* Roelofs ハスジカツオゾウムシ
1 ex.